

宮崎県の分煙・食環境の現状

平成16年度県民健康・栄養調査の結果

宮 崎 県 福 祉 保 健 部

平成18年3月

はじめに

宮崎県では、県民の栄養摂取の実態と健康状態の把握及び平成13年2月に策定した「健康みやざき行動計画21」の中間評価の基礎データを収集することを目的として、平成16年度に県民健康・栄養調査を実施したところです。

このたび、環境調査の結果が「宮崎県の分煙・食環境の現状」としてまとめられましたので、ご報告いたします。

調査の結果から、県民の健康づくりを支援するための環境は平成10年度調査と比較すると整備されつつあることが明らかになりました。

今回の調査結果を、本県の健康づくりのための環境をさらに整備していくための基礎データとして活用してまいりたいと考えております。

また、本データが、県民の皆様一人一人の健康づくりに生かされ、また市町村や関係機関における健康づくりの推進のための基礎資料として活用されますことを期待しています。

終わりに、この調査の実施にあたり御協力いただきました調査対象の方々に感謝申し上げますとともに、調査関係者及び解析に御尽力、御指導いただきました関係各位に心からお礼申し上げます。

平成18年3月

福祉保健部長

河野 博

目 次

第1章 事業所の分煙状況調査	1
調査の概要	2
1 職場の分煙状況	3
2 今後の分煙対策	5
3 分煙対策の障害	6
4 分煙対策の議題提起	7
第2章 学校の喫煙防止教育等実施状況調査（小学校）	9
調査の概要	10
1 喫煙防止に関する教育実施状況	11
2 飲酒防止に関する教育実施状況	12
3 喫煙防止教育等の関係機関との連携	13
4 保護者への思春期健康教育の保健機関との連携	14
5 歯科保健指導実施状況	15
第3章 学校の喫煙防止教育等実施状況調査 （中学校・高等学校）	17
1 喫煙防止教育等の関係機関との連携	18
2 保護者への思春期健康教育の保健機関との連携	19
第4章 外食栄養成分表示調査	21
調査の概要	22
1 健康を意識したメニュー	23
2 栄養成分表示への関心	24
3 栄養成分表示の方法	25

資料	27
1 分煙状況調査票	28
2 「健康みやざき行動計画21」中間評価に関する調査 (小学校・中学校・県立学校)	29
3 外食栄養成分表示に関するアンケート調査	31
調査様式	33
1 分煙状況調査票	34
2 「健康みやざき行動計画21」中間評価に関する調査 (小学校用)	35
3 「健康みやざき行動計画21」中間評価に関する調査 (中学校・県立学校用)	36
4 外食栄養成分表示に関するアンケート調査	37
県民健康・栄養調査解析委員等	39

第 1 章

事業所の分煙状況調査

調査の概要

- 1 調査の目的
この調査は、県内の事業所の分煙の実態を把握し、県民の喫煙対策に必要な基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査客体
社団法人宮崎県工業会所属会員の事業所を調査客体とした。
- 3 調査客体の概要
対象数は312事業所、回答数は190事業所であった。
- 4 調査項目
(1) 職場の分煙状況
(2) 今後の分煙対策
(3) 分煙対策の障害
(4) 分煙対策の議題提起
- 5 調査時期
平成16年11月の間の1日
- 6 調査方法
社団法人宮崎県工業会と連携し郵送で調査票を依頼し、FAXまたは郵送で返送し実施した。
- 7 留意点
(1) この調査の分煙の区分は「宮崎県分煙推進ガイドライン」(平成15年10月)を使用した。

全面禁煙	敷地、駐車場、屋内なども含めて全ての場所で禁煙である。
全館禁煙	屋内は禁煙とし、屋外に喫煙場所を設置している。
空間禁煙 A	喫煙場所を設置し、換気扇等による分煙を徹底している。
空間禁煙 B	喫煙場所を設置し、空気清浄機などにより煙を低減している。
空間禁煙 C	喫煙場所は設置しているが、それ以上の措置をとっていない。
時間分煙	喫煙時間(休憩時間だけなど)を設けて時間制で分煙している。
対策なし	特に対策はとっていない。

- (2) 上記ガイドラインに基づき、全面禁煙から空間禁煙 A までを分煙達成の対象とした。

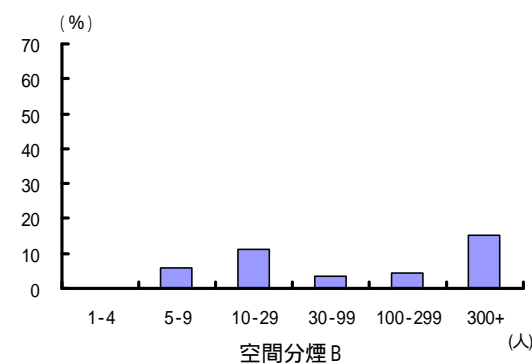
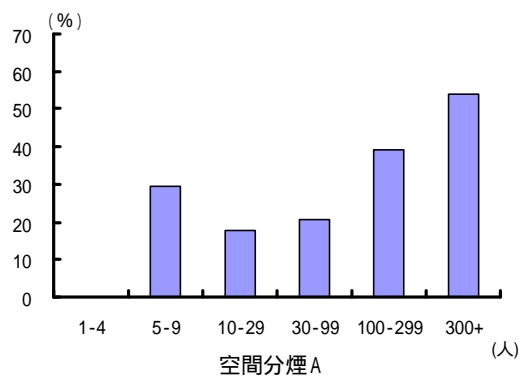
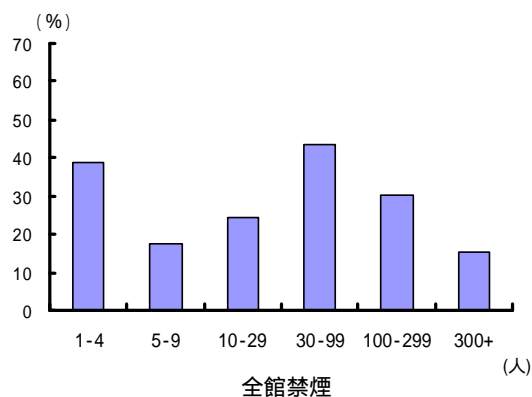
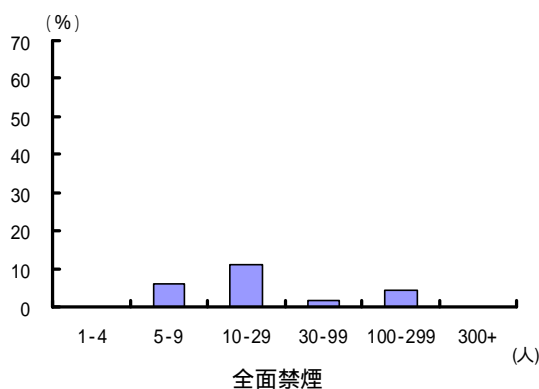
1 職場の分煙状況

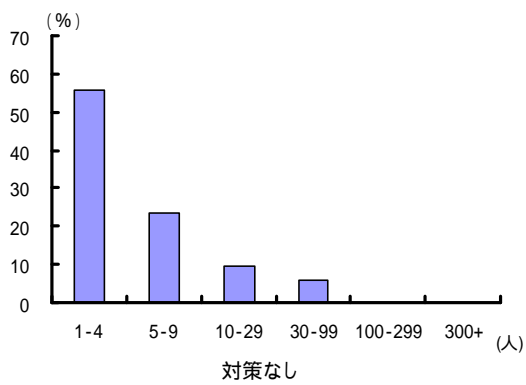
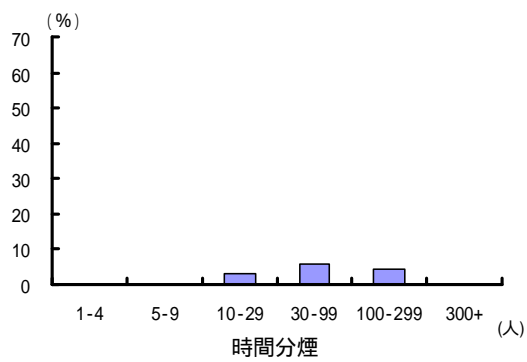
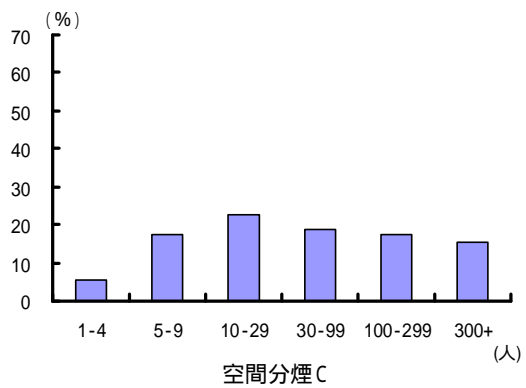
分煙達成率は 59.1%

従業員数が多いほど分煙状況は進んでいた。

職場の分煙状況

従業員数	事業所数	全面禁煙	全館禁煙	空間分煙A	空間分煙B	空間分煙C	時間分煙	対策なし
1-4	18	0	7	0	0	1	0	10
5-9	17	1	3	5	1	3	0	4
10-29	62	7	15	11	7	14	2	6
30-99	53	1	23	11	2	10	3	3
100-299	23	1	7	9	1	4	1	0
300+	13	0	2	7	2	2	0	0
総計	186	10	57	43	13	34	6	23





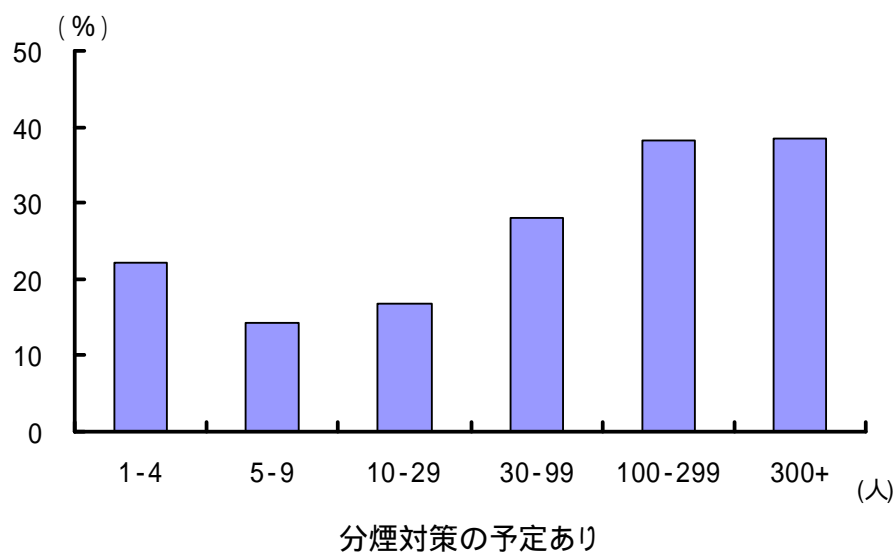
2 今後の分煙対策

現状より進んだ分煙対策は 24.7%

従業者数が多いほどさらに分煙対策を進めようとしていた。

分煙対策の予定

従業者数	事業所数	予定あり
1-4	18	4
5-9	14	2
10-29	54	9
30-99	50	14
100-299	21	8
300+	13	5
総計	170	42



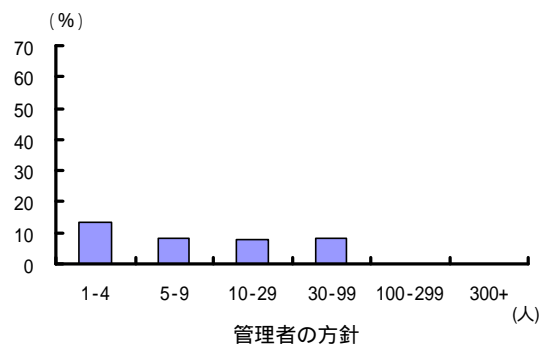
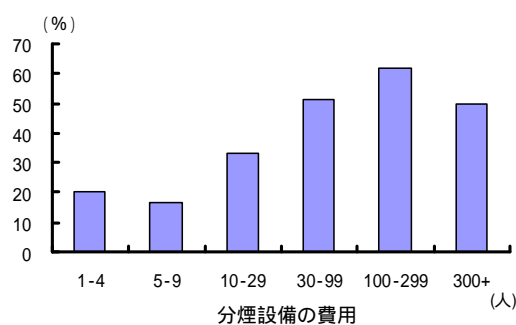
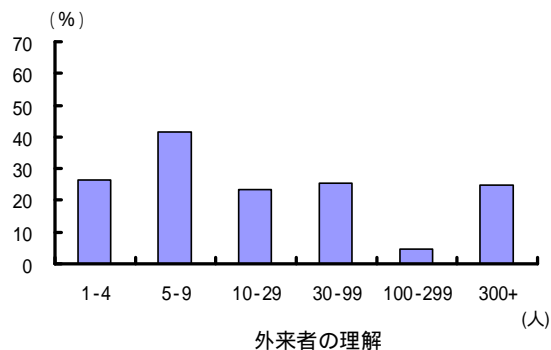
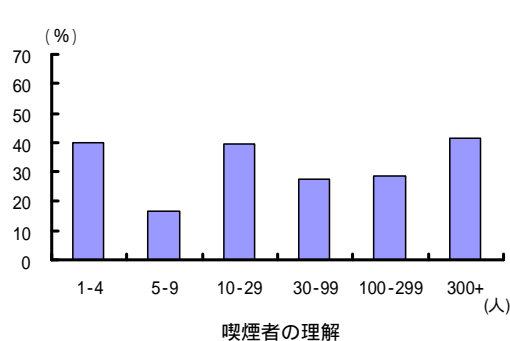
3 分煙対策の障害

分煙設備にかかる費用が最も多い

従業者数が多いほど分煙設備にかかる費用、少ないほど管理者の方針が分煙対策の障害となっていた。

分煙対策の障害 (複数回答)

従業者数	事業所数	喫煙者の理解	外来者の理解	分煙設備の費用	管理者の方針	その他
1-4	15	6	4	3	2	3
5-9	12	2	5	2	1	3
10-29	51	20	12	17	4	9
30-99	47	13	12	24	4	6
100-299	21	6	1	13	0	5
300+	12	5	3	6	0	2
総計	158	52	37	65	11	28

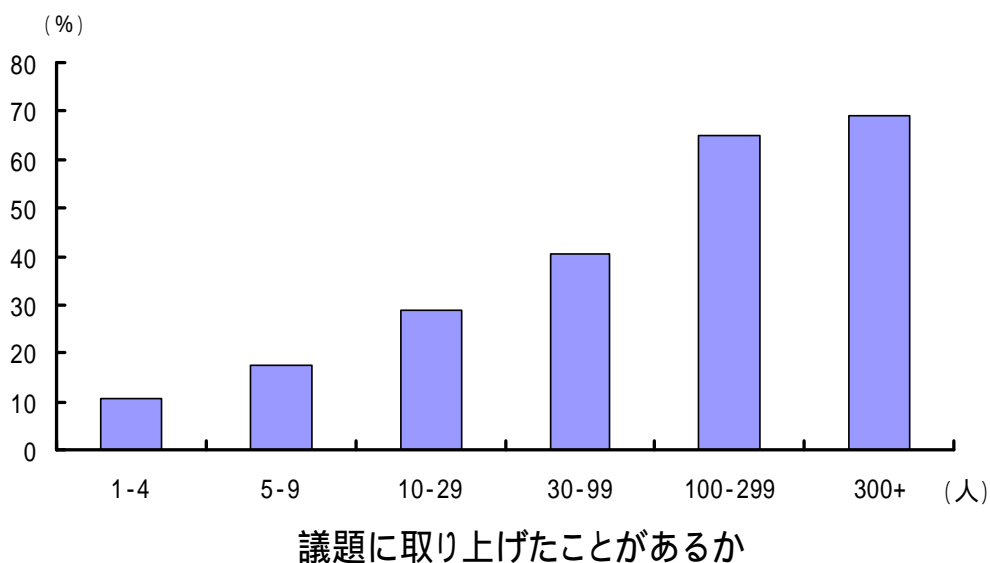


4 分煙対策の議題提起

分煙対策を取り上げたことがある事業所は 36.8%

従業者数が多いほど分煙対策について会議などの議題としてよく取り上げていた。

議題に取り上げたことがあるか		
従業者数	事業所数	ある
1-4	19	2
5-9	17	3
10-29	59	17
30-99	54	22
100-299	23	15
300+	13	9
総計	185	68



第2章

学校の喫煙防止教育等実施状況調査 (小 学 校)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、県内の公立小学校、中学校、県立高等学校の喫煙防止教育等の実態を把握し、県民の喫煙対策等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査客体

市町村立小学校、中学校、県立中等・高等学校、県立特殊学校を調査客体とした。

3 調査客体の概要

対象数は市町村立小学校が 269 校（分校を除く）、中学校 142 校、県立中等・高等学校 44 校、県立特殊学校 13 校、回答数は市町村立小学校が 237 校、中学校 124 校、県立中等・高等学校 39 校、県立特殊学校 10 校であった。

4 調査項目

- (1) 喫煙防止に関する教育
- (2) 飲酒防止に関する教育
- (3) 喫煙防止教育等の関連機関との連携
- (4) 歯科保健指導

5 調査時期

平成 16 年 11 月の間の 1 日

6 調査方法

- (1) 県教育委員会、市町村教育委員会と連携し学校に対し調査を実施した。
- (2) 各対象校へ郵送で調査票を依頼し、FAX または郵送で返送し実施した。

1 喫煙防止に関する教育実施状況

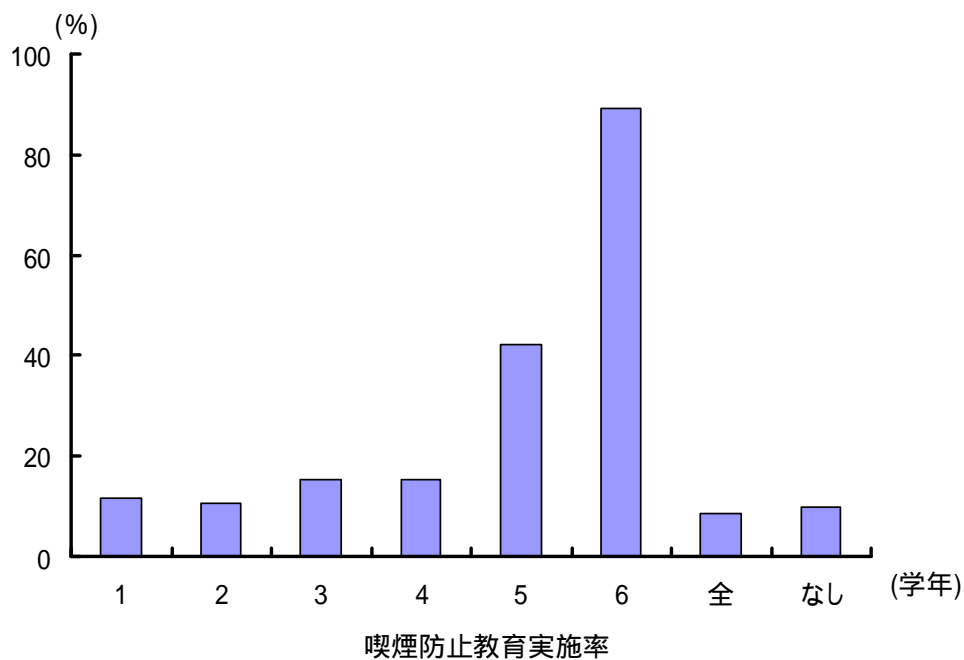
全学年で実施している小学校は 8.4%

喫煙防止に関する教育は学年とともに増加し、6年生で89.0%実施していた。

喫煙防止教育実施状況

(複数回答)

	学校数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	全学年	なし
市町村立小学校	237	27	25	36	36	100	211	20	23



2 飲酒防止に関する教育実施状況

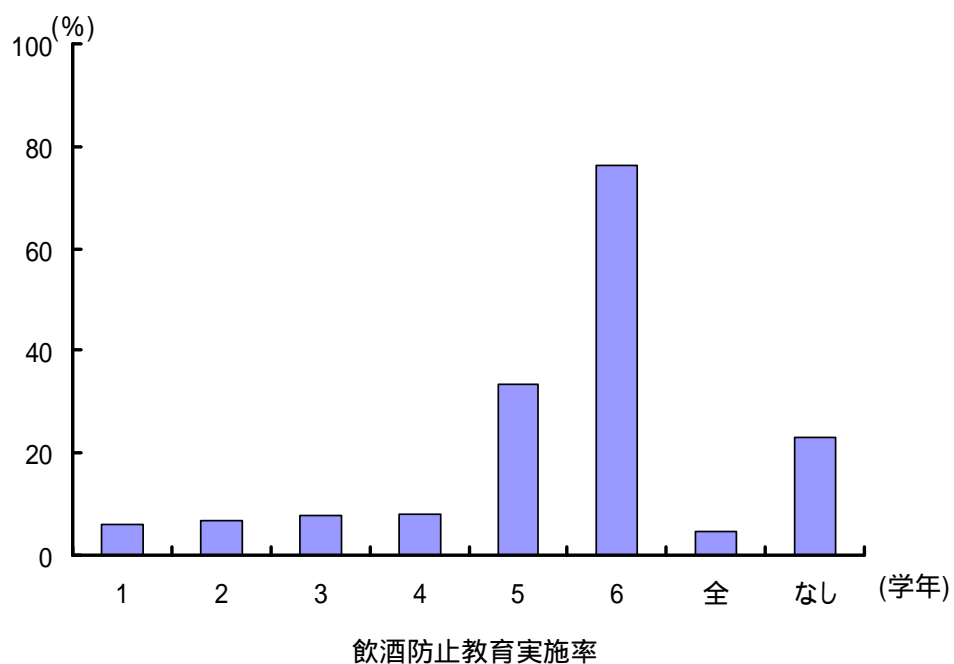
全学年で実施している小学校は 4.7%

飲酒防止に関する教育は学年とともに増加し、6年生で76.2%実施していた。

飲酒防止教育実施状況

(複数回答)

	学校数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	全学年	なし
市町村立小学校	235	14	16	18	19	79	179	11	54



3 喫煙防止教育等の関係機関との連携

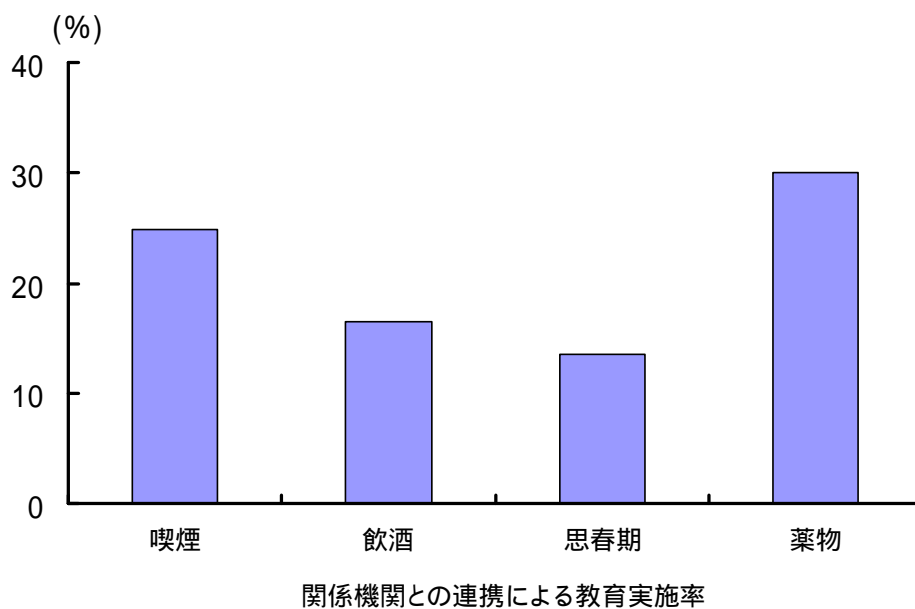
薬物乱用、喫煙防止に関する教育の連携が多い

関係機関との連携による教育実施状況 (複数回答)

	学校数	喫煙	飲酒	思春期	薬物
市町村立小学校	237	59	39	32	71

連携項目数

	学校数	0	1	2	3	すべて
市町村立小学校	237	135	47	16	34	5



4 保護者への思春期健康教育の保健機関との連携

保健機関と連携して実施しているのは 33.8%

保健機関との連携教育実施状況

	学校数	実施している
市町村立小学校	237	80

5 歯科保健指導実施状況

専門家による指導を実施しているのは 39.7%

専門家（歯科医師、歯科衛生士）による歯科保健指導を実施している学校のうち、年1回のみ実施しているのは92.3%であった。

歯科保健指導実施状況

	学校数	実施している
市町村立小学校	237	94

年間実施回数

	学校数	1回	2回	3回	4回
市町村立小学校	91	84	5	1	1

第3章

学校の喫煙防止教育等実施状況調査 (中学校・高等学校)

1 喫煙防止教育等の関係機関との連携

薬物乱用、思春期に関する教育の連携が多い

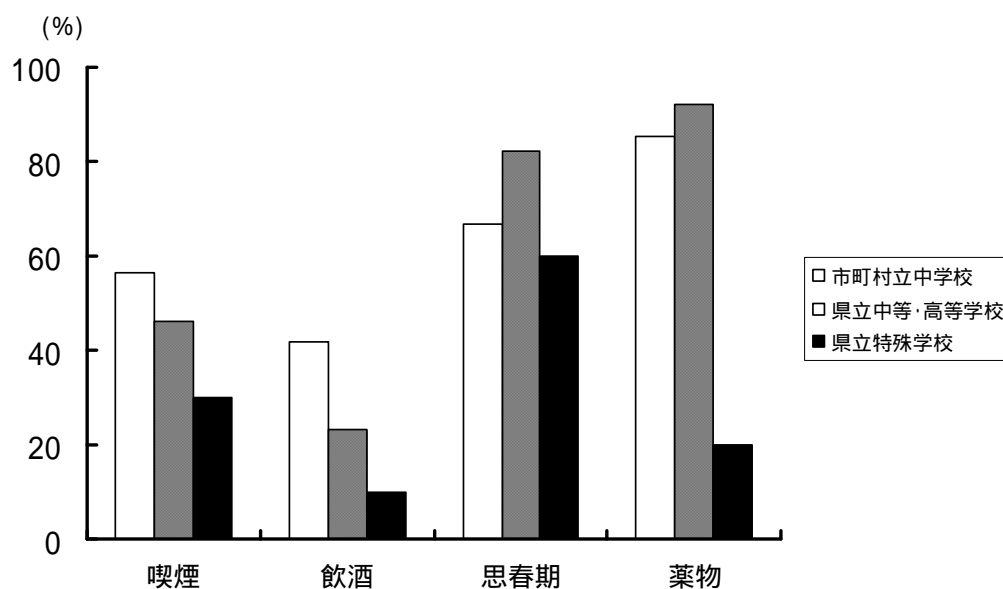
中学校、高校とも薬物、思春期、喫煙防止に関する教育の順に関係機関と連携して実施していた。

関係機関との連携による教育実施状況 (複数回答)

	学校数	喫煙	飲酒	思春期	薬物
市町村立中学校	124	70	52	83	106
県立中等・高等学校	39	18	9	32	36
県立特殊学校	10	3	1	6	2

連携項目数

	学校数	0	1	2	3	すべて
市町村立中学校	124	5	27	30	24	38
県立中等・高等学校	39	1	5	18	6	9
県立特殊学校	10	4	2	3	0	1



関係機関との連携による教育実施率

2 保護者への思春期健康教育の保健機関との連携

市町村立中学校での連携が多い

中学校で61.3%、高校で8.1%、特殊学校で10.0%が実施していた。

保健機関との連携教育実施状況

	学校数	実施している
市町村立中学校	124	76
県立中等・高等学校	37	3
県立特殊学校	10	1

第4章

外食栄養成分表示調査

調査の概要

1 調査の目的

この調査は県内の飲食店の外食栄養成分表示の実態を把握し、県民の健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査客体

社団法人宮崎県食品衛生協会所属の外食栄養成分表示実施可能な飲食店を調査客体とした。

3 調査客体の概要

対象数は 980 店、回答数は 250 店であった。

4 調査項目

- (1) 健康を意識したメニュー
- (2) 栄養成分表示への関心
- (3) 栄養成分表示の方法

5 調査時期

平成 16 年 11 月の間の 1 日

6 調査方法

社団法人宮崎県食品衛生協会と連携し、往復ハガキによる郵送法で調査を実施した。

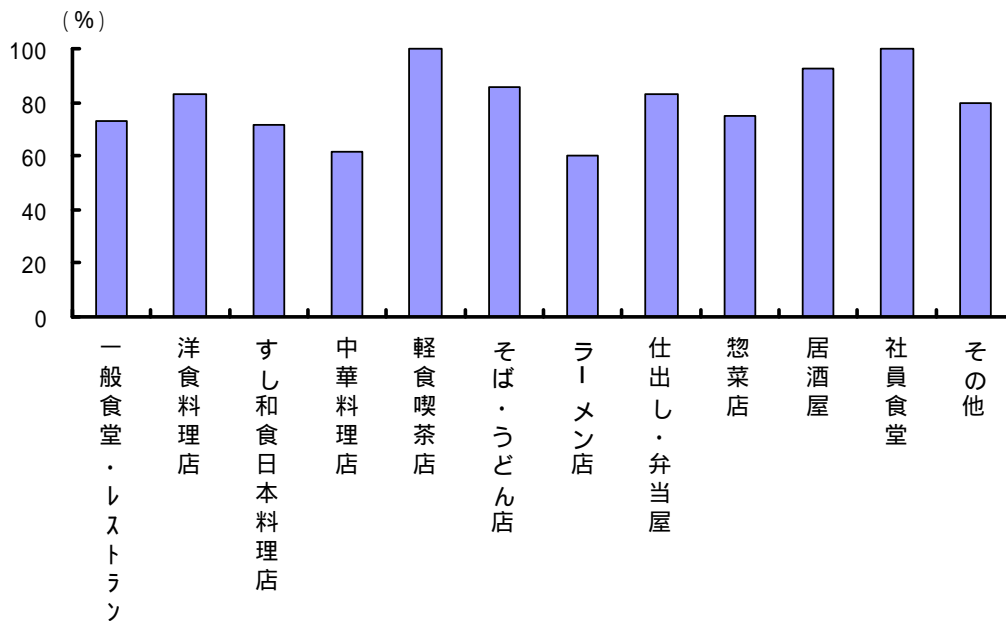
1 健康を意識したメニュー

健康を意識したメニューがある店は 77.8%

利用者の健康を意識したメニューがある店が多いのは軽食喫茶店、社員食堂、居酒屋であった。一方少ないのはラーメン店、中華料理店であった。

メニューに利用者の健康を意識したものがあるか

	店数	意識している
一般食堂・レストラン	78	57
洋食料理店	12	10
すし和食日本料理店	42	30
中華料理店	13	8
軽食喫茶店	7	7
そば・うどん店	21	18
ラーメン店	10	6
仕出し・弁当屋	18	15
惣菜店	12	9
居酒屋	13	12
社員食堂	17	17
その他	5	4
総計	248	193



メニューに利用者の健康を意識したものがあるか

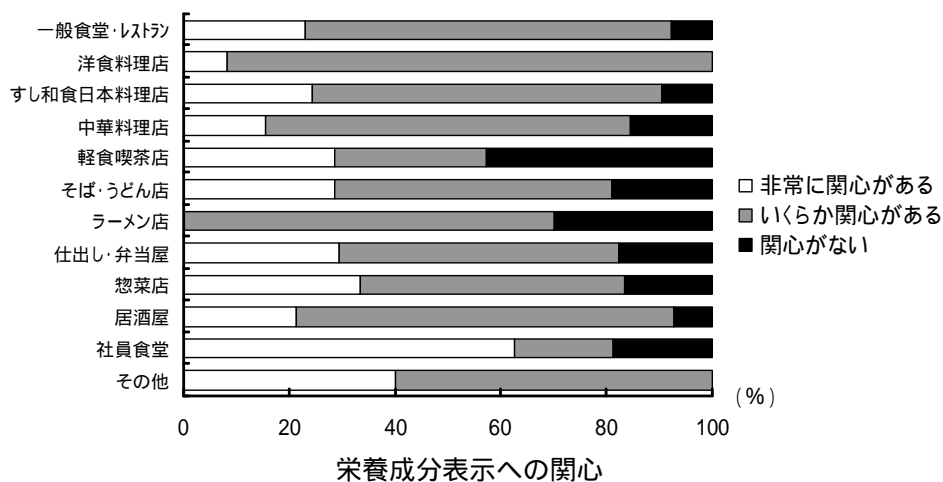
2 栄養成分表示への関心

栄養成分表示に関心がある店は 87.4%

栄養成分表示に非常に関心がある店が多いのは社員食堂で、少ないのはラーメン店、洋食料理店、中華料理店であった。

栄養成分表示への関心

	店数	非常に関心 がある	いづらか関心 がある	関心がない
一般食堂・レストラン	78	18	54	6
洋食料理店	12	1	11	0
すし和食日本料理店	41	10	27	4
中華料理店	13	2	9	2
軽食喫茶店	7	2	2	3
そば・うどん店	21	6	11	4
ラーメン店	10	0	7	3
仕出し・弁当屋	17	5	9	3
惣菜店	12	4	6	2
居酒屋	14	3	10	1
社員食堂	16	10	3	3
その他	5	2	3	0
総計	246	63	152	31

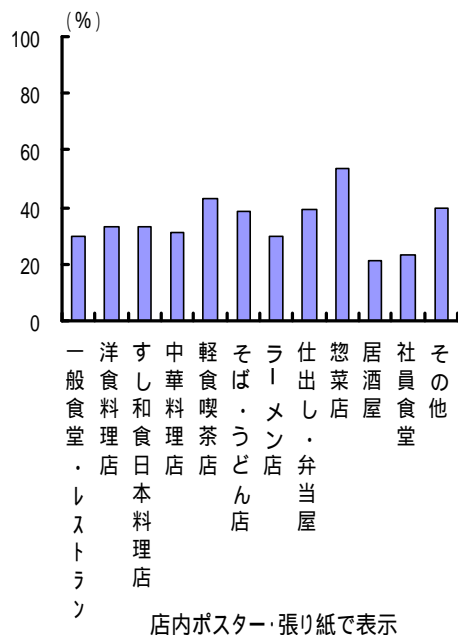
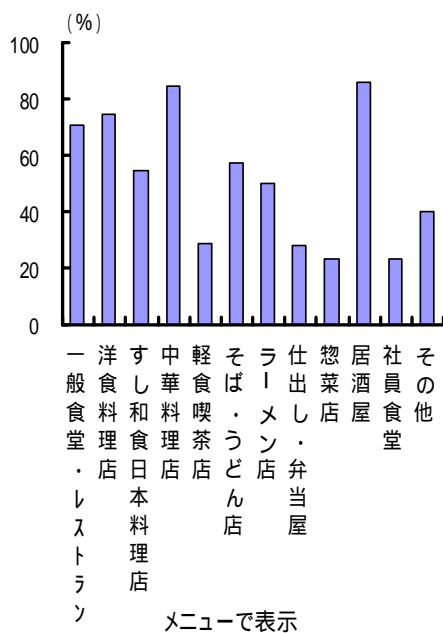


3 栄養成分表示の方法

最も多いのはメニューで 57.2%

メニューとした店が多いのは居酒屋、中華料理店であった。店内ポスター・張り紙とした店が多いのは惣菜店であった。

	店数	ウィンド サンプル	メニュー	店内ポスター 張り紙	表示板	パンフレット	その他
一般食堂・レストラン	78	6	55	23	10	4	2
洋食料理店	12	1	9	4	2	1	0
すし和食日本料理店	42	1	23	14	5	5	4
中華料理店	13	0	11	4	1	2	0
軽食喫茶店	7	0	2	3	1	3	0
そば・うどん店	21	0	12	8	4	3	1
ラーメン店	10	0	5	3	0	1	2
仕出し・弁当屋	18	1	5	7	2	8	1
惣菜店	13	1	3	7	4	1	3
居酒屋	14	0	12	3	1	1	0
社員食堂	17	3	4	4	5	0	2
その他	5	0	2	2	2	0	0
総計	250	13	143	82	37	29	15



資 料

宮崎県民健康・栄養調査

分煙状況調査票

- 1 職場の分煙の状況についてうかがいます。次のうちどのような措置、方法をとっておられますか。

敷地、駐車場、屋内なども含め全ての場所で禁煙である	10
屋内は禁煙とし、屋外に喫煙場所を設置している	57
喫煙場所を設置し、換気扇等による分煙を徹底している	43
喫煙場所を設置し、空気清浄機などにより煙を低減している	13
喫煙場所は設置しているが、それ以上の措置はとっていない	34
喫煙場所は(休憩時間だけなど)を設けて時間制で分煙している	6
特に対策はとっていない	23

- 2 1の質問で2～7を選んだところにおたずねします。今後さらなる分煙対策の予定がありますか。

ある	44
ない	131

- 3 1の質問で2～7を選んだところにおたずねします。分煙対策の障害となると思われるものすべてに をつけてください。

喫煙者の理解が得られにくい	52
外来者の理解が得られにくい	37
分煙設備にかかる費用	65
管理者の方針	11
その他	28

- 4 分煙対策についてこれまで会議などの議題として正式に取り上げたことがありますか。

ある	68
ない	117

- 5 貴事業場の従業者数は次のうちどれですか。

1～4人	20
5～9人	17
10～29人	63
30～99人	54
100～299人	23
300人以上	13

健康みやぎき行動計画 2.1 中間評価に関する調査（小学校・中学校・県立学校）

喫煙防止に関する教育をされている学年全てに をつけてください。

（複数回答）（小学校：問 1）

	学校数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	全学年	なし
市町村立小学校	237	27	25	36	36	100	211	20	23

飲酒防止に関する教育をされている学年全てに をつけてください。

（複数回答）（小学校：問 2）

	学校数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	全学年	なし
市町村立小学校	235	14	16	18	19	79	179	11	54

喫煙防止に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

（小学校：問 3）（中学校・県立学校：問 1）

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	59	178
市町村立中学校	124	70	54
県立中等・高等学校	39	18	21
県立特殊学校	10	3	7

飲酒防止に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

（小学校：問 4）（中学校・県立学校：問 2）

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	39	198
市町村立中学校	124	52	72
県立中等・高等学校	39	9	30
県立特殊学校	10	1	9

思春期に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

（小学校：問 5）（中学校・県立学校：問 3）

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	32	205
市町村立中学校	124	83	41
県立中等・高等学校	39	32	7
県立特殊学校	10	6	4

シンナー等薬物に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。
 (小学校：問6)(中学校・県立学校：問4)

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	71	166
市町村立中学校	124	106	18
県立中等・高等学校	39	36	3
県立特殊学校	10	2	8

保健機関と連携して、保護者を対象に「思春期の子ども心の健康」について健康教育等を実施しましたか(小学校：問7)(中学校・県立学校：問5)

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	80	157
市町村立中学校	124	76	48
県立中等・高等学校	37	3	34
県立特殊学校	10	1	9

年1回以上専門家(歯科医師、歯科衛生士)による歯科保健指導をしていますか。(小学校：問8)

	学校数	実施している	実施していない
市町村立小学校	237	94	143

年間実施回数

	学校数	1回	2回	3回	4回
市町村立小学校	91	84	5	1	1

外食栄養成分表示に関するアンケート調査

該当するものに をつけてください。

問1 あなたの店のメニューには、利用者の健康を意識したものがありますか。

はい	193
いいえ	55

問2 あなたのお店は、料理に栄養成分を表示することに関心がありますか。

非常に関心がある	63
いくらか関心がある	152
関心がない	31

問3 あなたのお店で栄養成分を表示するとした場合、どのような方法が良いと考えられますか。

ウィンドサンプル	13
メニュー	143
店内ポスター・張り紙	82
表示板	37
パンフレット	29
その他	15

問4 あなたのお店の種類は、次のうちどれですか。

一般食堂・レストラン	78
洋食料理店	12
すし和食日本料理店	42
中華料理店	13
軽食喫茶店	7
そば・うどん店	21
ラーメン店	10
仕出し・弁当屋	18
総菜店(コーナー)	13
居酒屋	14
社員食堂	17
その他	5

調 査 様 式

分煙状況調査票

該当するものに をつけてください。

1 職場の分煙の状況についてうかがいます。次のうちどのような措置、方法をとっておられますか。

- 1 敷地、駐車場、屋内なども含め全ての場所で禁煙である
- 2 屋内は禁煙とし、屋外に喫煙場所を設置している
- 3 喫煙場所を設置し、換気扇等による分煙を徹底している
- 4 喫煙場所を設置し、空気清浄機などにより煙を低減している
- 5 喫煙場所は設置しているが、それ以上の措置はとっていない
- 6 喫煙時間（休憩時間だけなど）を設けて時間制で分煙している
- 7 特に対策はとっていない

2 1の質問で2～7を選んだところにおたずねします。
今後さらなる分煙対策の予定がありますか。

- 1 ある
- 2 ない

3 1の質問で2～7を選んだところにおたずねします。
分煙対策の障害となると思われるものすべてに をつけてください。

- 1 喫煙者の理解が得られにくい
- 2 外来者の理解が得られにくい
- 3 分煙設備にかかる費用
- 4 管理者の方針
- 5 その他（ ）

4 分煙対策についてこれまで会議などの議題として正式に取り上げたことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

5 貴事業場の従業者数は次のうちどれですか。

- | | |
|------------|----------|
| 1 1～4人 | 2 5～9人 |
| 3 10～29人 | 4 30～99人 |
| 5 100～299人 | 6 300人以上 |

「健康みやざき行動計画21」中間評価に関する調査（小学校用）

該当するものに をつけてください。

設問中の教育とは保健指導または保健学習を含んでいます。

平成16年度について（予定を含む）回答してください。

問1 喫煙防止に関する教育をされている学年全てに をつけてください。

小1 小2 小3 小4 小5 小6 なし

問2 飲酒防止に関する教育をされている学年全てに をつけてください。

小1 小2 小3 小4 小5 小6 なし

問3 喫煙防止に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

1 実施している 2 実施していない

問4 飲酒防止に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

1 実施している 2 実施していない

問5 思春期に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

1 実施している 2 実施していない

問6 シンナー等薬物に関する教育を関係機関と連携して実施していますか。

1 実施している 2 実施していない

問7 保健機関と連携して、保護者を対象に「思春期の子どもの心と体の健康」について健康教育等を実施しましたか。

1 実施している 2 実施していない

問8 年1回以上専門家（歯科医師、歯科衛生士）による歯科保健指導をしていますか。

1 実施している（ 回/年） 2 実施していない

学校名(小学校) 記入者名()

* 回収のチェックのため学校名をお書きください。個別の状況を発表することはありません。

外食栄養成分表示に関するアンケート調査

該当するものに を付けてください。

問1 あなたのお店のメニューには、利用者の健康を意識したものがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

問2 あなたのお店は、料理に栄養成分を表示することに興味がありますか。

- 1 非常に興味がある
2 いくらか興味がある
3 興味がない

問3 あなたのお店で栄養成分を表示するとした場合、どのような方法が良いと考えられますか。

- 1 ウィンドサンプル 2 メニュー
3 店内ポスター・張り紙 4 表示板
5 パンフレット 6 その他()

問4 あなたのお店の種類は、次のうちどれですか。

- 1 一般食堂・レストラン 2 洋食料理店
3 すし和食日本料理店 4 中華料理店
5 軽食喫茶店 6 そば・うどん店
7 ラーメン店 8 仕出し・弁当屋
9 惣菜店(コーナー) 10 居酒屋
11 社員食堂 12 その他()

県民健康・栄養調査解析検討委員会

	氏名	所属
	酒元 誠治	南九州大学
総括	藤崎 淳一郎	健康づくり推進センター
	池田 ヒトミ	日南保健所
	興相 郁子	都城保健所
	藤本 茂紘	小林保健所
	和田 陽市	日向保健所
	江藤 靖	延岡保健所
	松田 祥子	延岡保健所
	古家 隆	高千穂保健所
	岩本 直安	精神保健福祉センター
	得能 剛	スポーツ振興課

県民健康・栄養調査解析ワーキンググループメンバー

	藤崎 淳一郎	健康づくり推進センター
	桜田 良枝	健康づくり推進センター

印はスーパーバイザー

事務局

	相馬 宏敏	健康増進課
	瀧口 俊一	〃
	林 チエ子	〃
	野口 信将	〃
	日高 律子	〃

宮崎県分煙・食環境の現状

発行 平成18年3月
編集 宮崎県健康づくり推進センター
発行者 宮崎県福祉保健部健康増進課
〒880-8501
宮崎県宮崎市橋通東2-10-1